

## 萩の台第5公園の利用について

公園は整備することよりも、どう使って行くかが大切です。計画案についてとりまとめた後、公園をどう使って行くかについても話し合いました。



今回のワークショップの成果



- 火を使いたい。焚き火、キャンプファイヤーができるようにして、人を呼びたい
- イベントよりも日常利用が大事。マンションなので庭がない。自分の庭として使えるように周知する。公園の普段使いがコミュニティ醸成になる
- 使い勝手の良いように、あまり禁止ばかりにしたくない
- ボール遊びやBBQができるようにしたい  
⇒公園には禁止事項もあるが、地域住民で使い勝手を話し合ってルールをつくれれば、ダメでなくなることもあるかもしれない。例えば、BBQは迷惑を感じる人もいるが、周辺の住民と一緒にルールを決めれば、みんなが気持ちよく使える。使い方などを含めて今後も話し合おう  
⇒公園の使い勝手をよくするのは、コミュニティ力が重要

### 参加者の感想（抜粋）

- ・活発な意見交換ができました
- ・いっぱい意見が出てイイ感じ
- ・具体化したかな
- ・自分達で作る公園の実感
- ・シンプルになり良かった
- ・理想の公園作りはなかなかむずかしい



### 第4回ワークショップのご案内（最終回）

**【日時】**：平成31年3月3日（日）  
10:00~12:00頃  
**【会場】**：ローレルコートエスタ萩の台集会所  
**【内容】**：こんな公園になる！

最終回となる4回目は、計画案をまとめ、公園育成の仕組みについて検討します。また、利用者・住民のみなさんによる整備や工事参加などについても確認します。

**みんなで使う公園のリニューアル案が決定します！  
一人でも多くの方のご参加をお待ちしています。**



現在の第5公園の様子

### ワークショップの予定

- 第1回ワークショップ  
「公園のイエとこ・アカンとこ」  
平成30年12月22日（土）済
- 第2回ワークショップ  
「こんな公園がイエな」  
平成31年1月12日（土）済
- 第3回ワークショップ  
「公園の計画案をつくらう」  
平成31年2月9日（土）済
- 第4回ワークショップ（最終回）  
「こんな公園になる！」  
平成31年3月3日（日）

お問合せ：生駒市みどり公園課（担当 知浦・新田）  
TEL：0743-74-1111（代表）

## みんなで考えるみんなの公園



# 萩の台第5公園

## ワークショップ ニュース



平成31年2月 生駒市

まだまだ寒い日が続いておりますが、立春を迎え、ウメの花の開花など、春を感じさせる便りも届き始めました。

生駒市では、地域のみなさんが身近な公園に愛着をもって利用し、将来にわたり育てるよう支援する「コミュニティパーク事業」に取り組んでいます。

2月9日の第3回ワークショップでは、これまでのワークショップをふまえ、第5公園が「地域の人が行きたくなる、集いたくなる公園」になるよう、みんなで計画案を具体的に検討しました。

次回はいよいよ最終回。公園の計画案を決定し、どうやって育てていくかについて考えます。みなさんのご参加をお待ちしています。

（4ページに案内があります）



●ワークショップとは  
みんなでワイワイと  
アイデアや意見を出し  
合い、より良い公園  
づくりを考えます。

**ワークショップは子どもも大人も、だれでも参加大歓迎！  
みなさんのご参加をお待ちしております！**

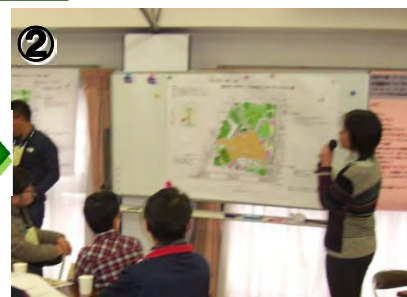


### 第3回ワークショップの様子

日時：2月9日（土） 10:00~12:00  
場所：ローレルコートエスタ萩の台集会所



① あいさつの後、前回の内容についてニュースを使ってふりかえりました



② これまでの検討をふまえた2案のタタキ台について説明がありました



③ 2案について、良い部分や良くない部分など意見を出し合い基本となる案を選びました



④ 平田会長からのあいさつで、「みんなで作る公園の実感がわいてきた」とのお言葉をいただきました



⑤ 今回も活発に意見が出て盛り上がりしました



⑥ シンプルな案でいい一点集中型で！  
選ばれた案を基本に計画案を具体的にまとめました

気になる結果は次ページから！

# 地域の人が行きたくなる、集いたくなる公園

## 第5公園の計画案を考えよう

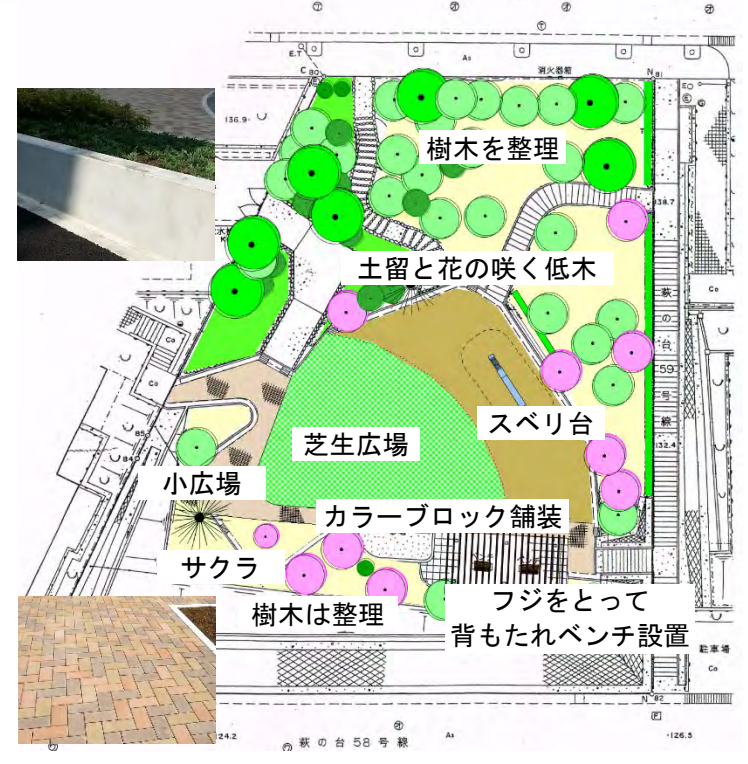
最初に、2つのタタキ台となる計画案について説明を聞きました。続いて、各案の良いところや良くないところなどについて意見を出し合い、検討しました。その後、A案を基本にどのような公園にしたら良いか、具体的に整理していきました。

- 計画案の考え方**
- ★大切なのはコミュニティづくり！顔見知りを増やす公園にしよう
  - ★暗いジメジメしたイメージを変えて明るくしよう
  - ★大人がわざわざ出てくる公園にしよう
  - ★遊具だけでなく遊びを考えよう
  - ★地形など特色をうまく活かしてエリアごとに考えよう

### タタキ台となった2案

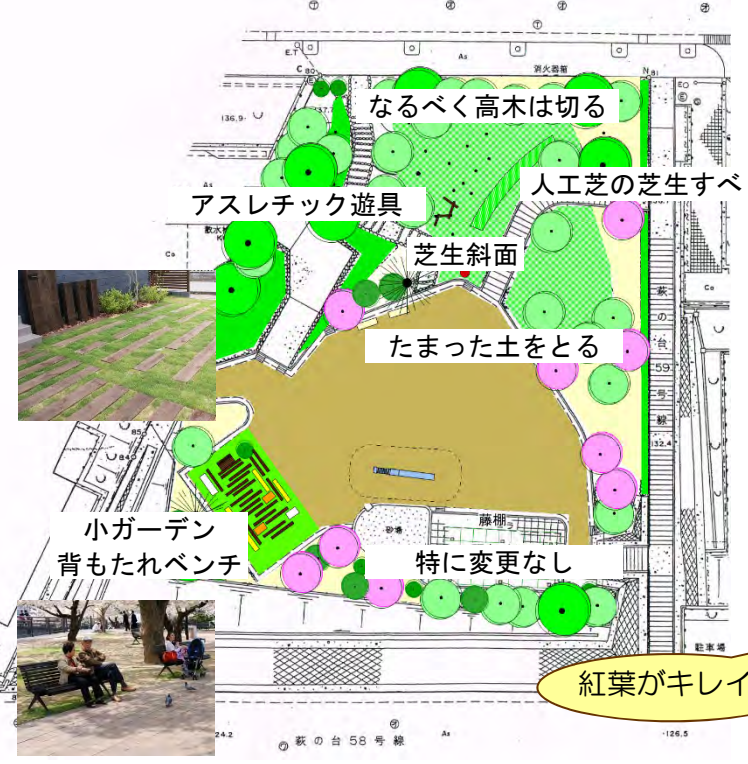
#### A案 顔見知りを増やす『芝生広場と何でもエリア』のある公園

- 北側斜面**
- 見通しをよくする程度に木を整理する
  - 広場との境界に座れる土留めを作り、背面に花の咲く低木を植える
- 広場**
- 芝生をはって芝生広場にする
  - すべり台を北側に移す
- 南側**
- 常緑樹や大きな木をとる
  - 藤棚のフジをとって、背もたれつきベンチを置く
  - 東側出入口から3号棟側の出入口まで、歩きやすいカラーブロック舗装の園路にする
  - 砂場は一部を残し、有効利用する
- 西側角**
- 信貴山を望める小広場にする
  - サクラを植えてお花見広場にする



#### B案 顔見知りを増やす『芝生斜面と小ガーデン』のある公園

- 北側斜面**
- なるべく高木を切って、芝生斜面にする
  - 人工芝をはって芝生すべりにする
  - アスレチック遊具をおく
- 広場**
- 特に変更はないが、北側にたまった土は取る
- 南側**
- 特に変更なく、藤棚、砂場、すべり台、樹木を残す
- 西側角**
- 芝生をひいて枕木を並べ、信貴山を眺める小ガーデンにする
  - 枕木の間に草花を植える
  - 背もたれつきベンチをおく



### タタキ台の2案に対する意見

- 全体的なことへの意見**
- 基本はA案が良いが、もっとシンプルでよい。どう使うかが大事
  - 整備費だけではなく、2年3年と公園を育てていくと考えて、予算確保をお願いしたい
  - 管理の手間を現実的に考える
  - 機能が大事、土留めは必要
  - 水道は設置してほしい
  - もうちょっと夢がほしい。公園の売りがほしい
- A案への意見**
- 炊き出しができる場所があるのは良い
  - 南側は広く使える方が良い
  - 広場が広くて良い
  - 芝生は養生期間が必要。使えない時間が長くなりすぎるのでは。
  - 芝生は管理が大変
  - 段々に土留めして花、低木を植えたら良いのでは。下からの見栄えも良い
- B案への意見**
- 枕木のガーデンは足元がデコボコで利用者によくない。ウッドデッキなら良い
  - ウッドデッキの方が良い。縁側のようなもの。ウッドデッキとベンチがあれば、みんなが休憩に使う。腰かけられる段差があれば良い
  - 日かけをつくれるものがあった方がいい
  - 芝生が育つかどうか心配

2案について意見交換を行い、A案を基本案として計画案を具体的に考えました！

- 南側について**
- ★舗装にこだわるより、一点集中でデッキにお金をかけた方が良い
  - ★舗装部分は土の硬化舗装でも良い。また、入口部分だけの舗装でも良い
  - ★1段高い腰が掛けられるデッキがほしい。天然木でなく、木調の人工材でも良い
  - ★デッキに日陰がほしい。ケヤキなどの木陰でも良い
  - ★テーブルは置きたい。背もたれベンチよりもテーブルが良い
  - ★藤棚近くに水道をつける
  - ★フジ棚の裏の木はあまり切る必要はない
  - ★フジは剪定して残す



- 北側斜面について**
- ★斜面は思いきって木を切る。ただし、新たに大きな木を育てるのは大変なので、切る木は慎重に選ぼう
  - ★なるべく自分たちで切るが、大きな木は市で切ってほしい
  - ★みんなで頑張って、シガラで土留めをして花や低木を植える

- 広場について**
- ★芝生はいらぬ
  - ★もっとベンチがほしい
  - ★子供は遊ぶ場所を自分で選んで移動している。第2公園もあるので、遊具は無くても良い
- 子供、親世代の意見もきいてみよう

次回は、この内容をとりまとめた計画案が提示されます。